

平成 19 年度草津市総合計画基礎調査業務報告書（抜粋）

5. 市民にわかりやすい計画、職員が使いやすい計画のあり方

（1）市民にわかりやすい計画、職員に使いやすい計画に関する他都市事例

総合計画は、市民および行政職員が共有するまちづくりの方向を定めたものさしであり、両者にとってわかりやすいものとする必要がある。

市民にとってわかりやすい計画は、見やすく、簡潔で取り組む内容がわかりやすい計画であり、行政職員にとってわかりやすい計画とは、担当部局等が取り組むべき目標、内容、評価がわかり、スケジュール・予算が明確になっている計画である。

この計画をどう構成するかは総合計画をどう位置づけるかにもよるが、ここでは、主としてわかりやすさを主眼としてとりまとめた事例を取り上げる。

都市名	特徴	概要
福井市	シート表示	1 施策 1 シートとして、現状と課題、施策の柱、指標などを盛り込み一覧できるようにする。
舞鶴市	箇条書き表示	各施策を箇条書きとし、目標となる指標とあわせてできるだけ単純化して表示する。（概要版）
南あわじ市	合言葉 行政・市民の役割分担	施策を「合言葉」として呼びかけ調にするとともに、指標等を表形式でまとめ、行政と市民の役割分担を記述する。

各計画の概要は参考事例のとおりである。

(2) 市民にわかりやすい計画、職員に使いやすい計画の考え方

①市民にわかりやすい計画の考え方

まちづくりを進めるためには、市民との協働が必要不可欠であり、その方向を定めた総合計画として、市民にわかりやすい計画とすることが必要である。

そのためのポイントとして以下の点があげられる。

- 市民が理解しやすく、何を目指しているのかがはっきりとわかる計画とする必要がある。このため、単なる施策名・事業名ではなく、まちの将来の姿や行なっていることを具体的に記述する。
- 市民と計画を共有するためには、計画の進捗状況などが把握できる必要がある。このため、達成段階を把握できるわかりやすい指標と各年度の目標値が設定されている必要がある。
- できるだけ手にとって読んでもらえるようにするため、内容ができるだけ一目でわかるよう、一覧性を高める必要がある。

②職員に使いやすい計画の考え方

総合計画がまちづくりの指針として活用させ、施策等の取り組みに反映されていくためには、職員が使いやすい計画とすることが必要である。

そのためのポイントとして以下の点があげられる。

- 取り組み目標を明確化するため、現在行なわれている施策・事業が、どのようなまちづくりの目標、あるいは達成すべき成果となっているのかがわかるようになっている必要がある。
- 各種施策・事業のスケジュールや予算に関する目安が把握できるようになっている必要がある。
- 新規事業などの新たな取り組みを考える上で、目標となる施策がわかるようになっている必要がある。

③市民へのわかりやすさと職員の使いやすさとの統合の考え方

前述の市民へのわかりやすさと職員の使いやすさの両立を図る上で、目標像の記述と施策・事業の具体的記述の両立がもっとも大きな課題となる。

これまでの総合計画では、基本計画において施策に関連する事業をすべて記述し、そのうち当面の期間（3年など）の事業計画・期間を位置づけるものが多かったが、市民にわかりやすい「市民と共有するまちづくりの姿を示した図書」という性格をはっきりと打ち出すためには、基本計画と実施計画のすみわけをより明確にする必要がある。

このため、職員が個別の事業で参照する計画としては実施計画とし、基本構想、基本計画においては、市が行なおうとする政策・施策について、市民への分かりやすさを主眼に

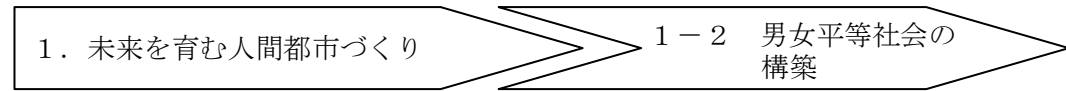
方針・目標を明確化するとともに、市民と行政の役割分担を記述し、できるだけ一覧できるように整理することが考えられる。

また、現在の行政評価システムにおいて基本事業・事務事業ごとに個別に設定している成果指標について、できるだけ施策の共通目標として活用できるよう、総合計画の基本計画において成果指標を設定し、達成度を把握しやすくすることが求められる。

こうした基本計画のまとめ方のひとつのイメージとして、福井総合計画のような施策ごとの一覧表形式があげられる。見やすい一覧形式とすることで、市民にわかりやすい計画を目指すとともに、共通項目としてつかいやすい成果指標を設定し、達成度の把握を行いやすい計画とすることができる。

図 基本計画の一覧表形式のイメージ

政策・施策名	男女共同参画の地域社会づくり		
本施策により実現するまちの姿	男女が対等に仕事や家事などを行い、共によりよい地域づくりに取り組んでいるまちにします。		
取り組み期間	前期	中期	後期



現況と課題

女性の社会進出、特に職場進出は大きな時代の流れであり、自分らしさを発揮して自立した生き方を求めている女性が増えています。この新しい潮流の中で、家庭のあり方、仕事のあり方、地域のあり方が問われています。

男女があらゆる分野で対等なパートナーシップを発揮し、持てる力が十分発揮できる社会にするため、市民と行政の協働により、「草津市女性行動計画－女と男のパートナーシッププラン・くさつー」を推進していく必要があります。

図 女性の年齢別就業率

年齢層	就業率 (%)
15～19歳	15.3
20～24歳	57.9
25～29歳	69.4
30～34歳	54.8
35～39歳	56.5
40～44歳	65.4
45～49歳	68.2
50～54歳	65.3
55～59歳	53.5
60～64歳	32.6

政策・施策の目的

審議会、行政委員会など政策、方針決定の場への女性の参画を促進するとともに、地域や家庭で男女がともに対等なパートナーシップを確立していくよう啓発します。また、女性に関する、国際理解、国際協力の支援を図ります。

施策を実現するために必要な項目と設定する成果指標（推移・目標）

- 政策、方針決定の場への女性参画の促進
審議会等の女性委員の割合は平成17年度に30%を初めて超えましたが、今後もさらに女性の参画を促進し、男女共同参画推進計画の目標値50%達成に向けて取り組みを進めていきます。
- 男女が共同で担う地域、家庭づくりの推進
男女共同参画社会の実現に向けて、今後もフォーラムの取り組みを継続していきます。
- 国際理解と国際協力の推進
国際理解、国際協力を進めるためのセミナーの開催や相談の実施などの支援を継続していきます。

項目	年実績	〇〇年目標	〇〇年目標
審議会等の女性委員の割合 (%)	17.2	30%以上	32.7

- 市民と行政の役割**
- | | |
|------------------|----------------|
| ○行政 | ○市民 |
| ・ 審議会等への女性参加の推進 | ・ 家庭生活における両立 |
| ・ 女性参画の普及啓発活動 など | ・ 育児後女性の再雇用 など |
- 重点的に行なうべき施策など**
- ・ 国際色豊かな女性に関わるシンポジウムの開催

用語説明

参考：補完指標
女性の労働力率（女性労働力人口/女性15歳以上人口）、仕事・家事の合計労働時間の男女格差

6. 総合計画のあり方と進捗管理

(1) 総合計画のあり方と進捗管理に関する他都市事例

①行政評価システムとの役割分担や一体的取り組みを行った事例

総合計画における成果指標の導入や、事務事業評価等の行政評価システムを取り入れている自治体は多いが、これらを連携させる仕組みづくりは、まだいくつかの試みが取り組まれたばかりという状況である。

ここでは、こうした連携の取り組みの代表的パターンと考えられる事例を取り上げる。

取り組みのパターンとしては、大きく2つの方向がある。

ア) 総合計画と行政評価システムとの役割分担を明確にする。

イ) 総合計画の内部（主として実施計画）に行政評価システムを取り入れる。

また、役割分担型の中には、共通の基礎資料として事務事業データベースを作成している事例もある。

都市名	特徴
三鷹市	事務事業評価は評価対象を絞って評価。「三鷹市自治体経営白書」を別途作成し、まちづくり指標による基本計画の施策評価と事務事業評価をあわせて公開。
浜松市	計画・評価、予算、組織の各体系の整合を図り、共通のデータベースとなる政策・事業シートを作成することにより、計画を軸とした評価および予算の有機的連携や作業の効率化をすすめている。
多治見市	実行計画を「実行計画シート」とし、優先順位、事業費、評価等を記入して進行管理。
和泉市	事務事業データベースを共有し実施計画と事務事業評価を一体化。
川西市	総合計画（行政評価含む）、財政収支計画と「行政SR作戦」（集中改革プラン）による三位一体の取り組み

各計画の概要は参考事例のとおりである。

②総合計画の進捗管理に特徴ある事例

総合計画は、都市の基本理念や将来像、その都市像を実現するための政策の方向性を示した計画であり、全ての市町村で策定されている。

従来は行政が行う施策について網羅し体系づけることが主体であったが、市民との協働や、事務事業評価などの行政評価システム、行財政改革などの取り組みが進み、また各分野においても個別にマスタープランが策定されるなどの結果、総合計画をどう位置づけてツールとして活用するかが問われている。

また、総合計画の実現に向け、PDCA サイクルにより評価・見直しを行いつつ計画を推進していくためにも、進捗管理をどう進めていくかがポイントとなる。

ここでは、総合計画の進捗管理について特色ある事例を取り上げる。

都市名	特徴
浜松市	市民、事業者とともに取り組む共通戦略と位置づけ、限られた資源を配分する計画とする。 事業シート・戦略シートによる評価サイクルの実施。
豊橋市	基本計画を施策重点に特化し、実施計画で進行管理と、計画・評価と意思決定との連携を図る

各計画の概要は参考事例のとおりである。

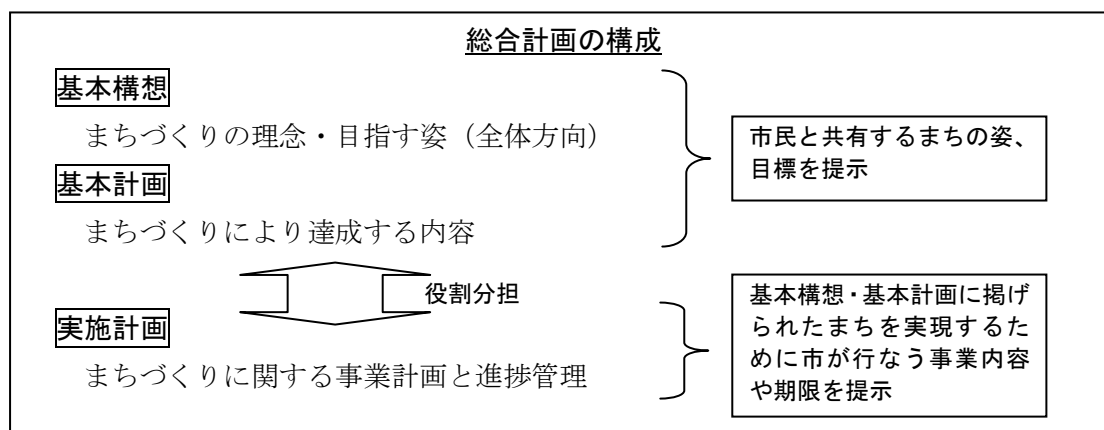
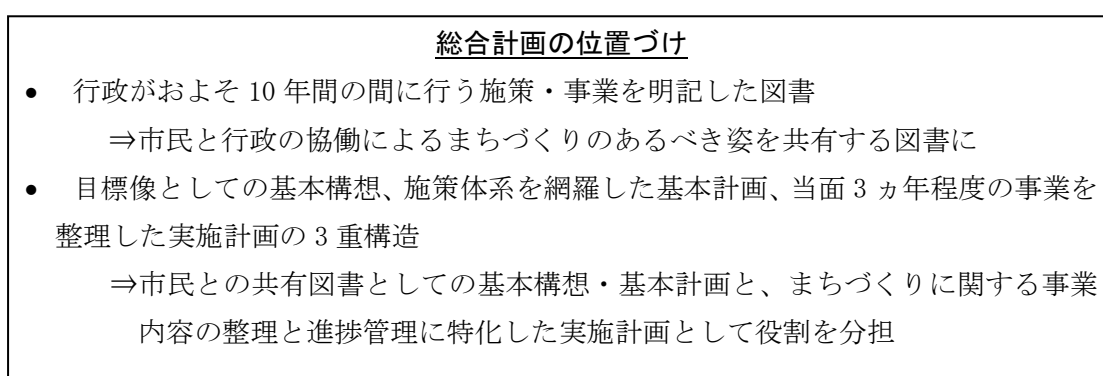
(2) 総合計画のあり方と進捗管理に関する考え方

①基本的な考え方

今回策定する総合計画は、草津市の今後の政策・施策を市民に分かりやすく示し、市民と行政の共通のものさしとなるよう目標像や成果指標を示す必要がある。

このため、基本構想・基本計画と実施計画に大きく区分し、基本構想・基本計画を市民との共有のための図書、実施計画を事業内容・期限を定めた図書として区分する。

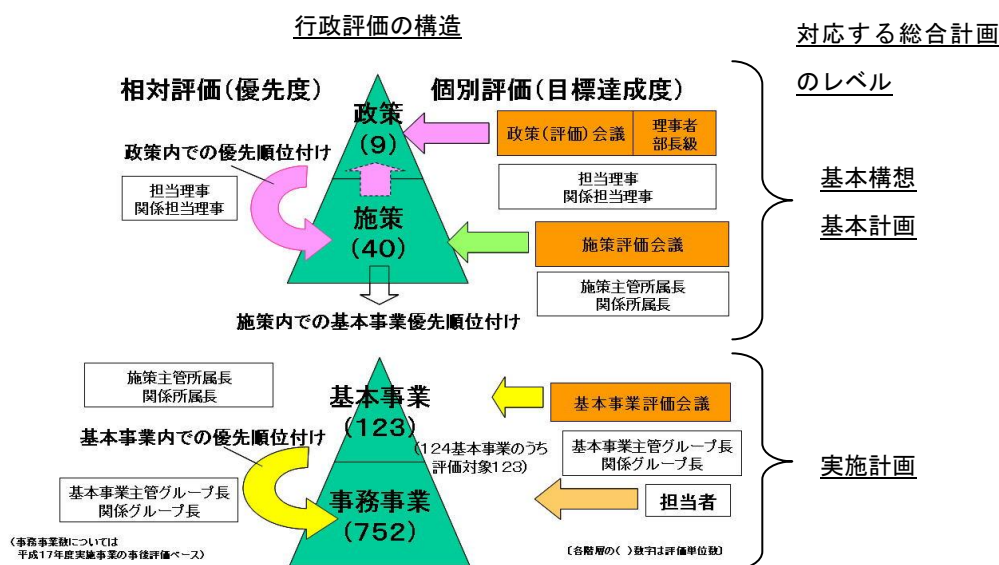
図 総合計画の位置づけと構成



②行政評価システムと連携した総合計画の方向

現在の行政評価システムは、政策－施策－基本事業－事務事業の4段階で評価を行うものとなっており、政策－施策が総合計画の基本構想－基本計画、基本事業－事務事業が実施計画に相当するものと考えられる。

図 草津市の行政評価システムと総合計画



しかし、現在の事務事業が予算上の事業をベースとしているため、多数の事業となり評価そのものの事務作業が膨大な量となっている点や、事務事業シートには目的等を記入するようになっているものの、事務事業間の関係や目的等がわかりにくいものとなっている。

また、今回の総合計画策定後に進行管理を行っていく必要があるが、ほぼ同じ内容を行うことになり、整理が必要である。

このため、現在の行政評価システムを見直し、総合計画の進行管理と統合する方向が考えられる。統合にあたっては、現在の行政評価システムの基本事業評価・事務事業評価を総合計画の実施計画の進行管理に統合する。また、基本計画の進行管理をベースとして施策評価を行い、実施計画の見直しに反映するものとする。

進行管理の指標については、基本計画を成果指標、実施計画を活動指標で管理する。

基本計画の進行管理イメージ例、実施計画の進行管理イメージ例は後ページのとおりである。

図 基本計画の進行管理のイメージ

基本目標 1 健やかで若さあふれる元気なまち

1. 安心して子どもを生み育てる環境づくりの推進

【恵那市総合計画書 26 ページ】参照
主な担当課：子育て支援課

親子が健やかに育つ環境を整備し、地域で子育て家庭を支援、ニーズに合った保育サービスを提供することにより、安心して子どもを生み育てる環境づくりを推進します。



● 施策の評価 ～平成 18 年度を振り返っての評価

◆ これまでの主な取り組みと成果

乳幼児等の医療費助成は、平成 18 年度からは 18 歳未満の子どもが 3 人以上いる家庭の所得制限を撤廃して、支給対象を拡大しました。この結果、乳幼児医療証の交付件数が、2,694 件と小学生の 84% をカバーし、親の経済的な負担を軽減することができました。

また、平成 18 年度から始めた特定不妊治療費の助成も、10 人（19 件）の補助を行い、妊娠した成果（1 件）も出ています。新生児訪問は、406 人の出生に対して訪問は 197 人と、48.5% の訪問指導率にとどまりました。

地域の子育て支援としては、18 年 6 月からつどいの広場事業が、子育て団体により週 2 日でスタートしました。年間 80 日の開催で 1,118 人の利用がありました。一方、ファミリーサポートセンターは、897 件の利用実績で、前年よりも少なくなりました。

また、明智の養護訓練センターを、旧山岡振興事務所庁舎を改修して移転し、こども発達センターおひさまを開所しました。

保育サービスの充実については、平成 18 年度公立保育園に 1,016 人が入園し、定員充足率は 86% になりました。また、二つの保育園を統合して

19 年度に建設予定の武並保育園は、地域の参画を得て設計を進めることができました。

◆ 未達成の課題と今後の取り組み

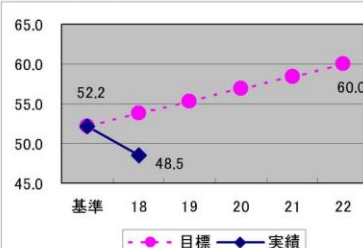
平成 19 年度からは 5 園で土曜日一日保育を実施しています。この利用者の動向などを見ながら、休日保育の実施の必要性を判断して対応していきます。

子育て拠点（つどいの広場）については、平成 19 年度から週 3 日開催し、さらに平成 20 年 1 月からは図書館跡地にこども元気プラザを整備し、恵那市の子育ての拠点を整備運営していく予定です。

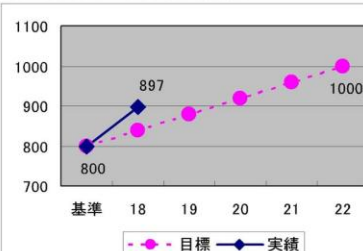
新生児の訪問については、全数訪問に向けてスタッフ確保など体制の充実に努めます。

めざそう値の達成状況

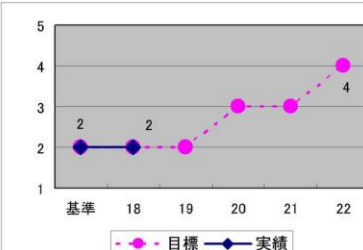
● 新生児訪問指導率



● ファミリーサポートセンター利用件数



● 一時保育実施箇所数



めざそう値の推移	策定時の基準	H18 (実績)	H19 (目標)	H20 (目標)	H22 (目標)
新生児訪問指導率 (%)	52.2	48.5	55.3	56.9	60.0
パパ・ママ学級参加者数 (人)	30	29	30	30	30
子育て拠点づくり (箇所)	0	1	1	1	2
ファミリーサポートセンター利用件数 (件)	800	897	880	920	1,000
休日保育年間利用者数 (人)	0	0	124	186	310
休日保育実施箇所数 (箇所)	0	0	0	1	2
一時保育実施箇所数 (箇所)	2	2	2	3	4

1 安心して子どもを産み育てる環境づくりの推進

1 安心して子どもを産み育てる環境づくりの推進

現状と課題

少子化や核家族化の進行、また女性の社会進出が増加する中、延長保育や一時保育などの保育サービスの充実、子育てと仕事が両立できような就業環境の整備などに対する市民のニーズが高まっています。特に若い世代では、経済的な負担を軽減することが求められています。

本市においては、合併後、乳幼児等医療費の助成制度について大幅に見直し、対象を小学校卒業まで拡大しました。また、平成16年度には「恵那市次世代育成支援行動計画」を策定し、子育て支援施策を推進しています。

しかし、子育てを取り巻く課題は保育だけでなく、保護者の就業に関する課題や男女共同参画、地域ぐるみでの対応など、総合的な少子化対策の推進が重要な課題であることから、子育て支援に関する窓口を一元管理し、福祉、教育、雇用対策など部局をまたいだ全庁的な取組みを推進していく必要があります。

課題の整理

- 保育サービスの充実
- 学童保育の充実
- 児童センターの充実
- 子育て支援の充実
- 母子保健の充実



基本方針

親子が健やかに育つ環境を整備し、地域で子育てが楽を支え、ニーズに合った保育サービスを提供することにより、安心して子どもを産み、育てる環境づくりを推進します。

施策

1 心身ともに健やかな親子の育成支援

子育て支援課、健康推進課、学校教育課

子育てに対する経済的な負担や⁽⁶⁾ストレスを軽減するため、乳幼児等医療費助成の拡充、育児指導や相談事業を充実し、親子が健やかに暮らせる環境づくりを進めます。
また、障害や発達の違いがある子どもに対しても、乳幼児期から成人期までの一貫した支援の促進を図ります。

主な事業

- 乳幼児等医療費助成拡充
- 母子健康指導事業
- 乳幼児健診事業
- 特別支援教育体制推進事業(再掲)
- 明智業訓練センター移転事業

成果指標(めざそう値)	説明	現状	H22	H27
新生児訪問指導率	家庭訪問/出産後親子	52.2%	60%	70%
パパ・ママ学苑参加者数	1回当たりのパパ・ママ学苑の参加者数	30人/件	30人/件	30人/件

2 地域での子育て支援体制づくり

子育て支援課

子育てに不安がある保護者や保護を必要とする子どもを地域で守るため、相談窓口や相談員を充実し、地域における子育て支援のネットワークづくりを推進します。

主な事業

- つといの広場事業
- ファミリー・サポート・センター事業
- 学童保育

成果指標(めざそう値)	説明	現状	H22	H27
子育て拠点づくり	つといの広場事業を実施した件数	0件	2件	4件
ファミリー・サポート・センター利用件数	1年間にファミリー・サポート・センターを利用した件数	800件	1,000件	2,000件

3 保育サービスの充実

子育て支援課

多様化する保育ニーズに対応し、安心して子どもを育てることができるよう、保育施設の整備と保育サービスの充実を図ります。

主な事業

- 延長・休日保育事業
- 低年齢保育事業
- 幼稚園・保育園の一元化
- 保育量の統合・改修・拡張

成果指標(めざそう値)	説明	現状	H22	H27
休日保育(日曜)実施箇所数	日曜日・休日の休日保育の年間利用件数、実施箇所数	0人 0ヶ所	310人 2ヶ所	310人 2ヶ所
一時保育実施箇所数	保護者の急病などによる緊急時、多様な状況形態に対応した一時保育実施箇所数	2ヶ所	4ヶ所	4ヶ所

⁽⁶⁾ ニーズ：PIU調査
⁽⁷⁾ ストレス：PIU調査
⁽⁸⁾ ネットワーク：PIU調査

2 まちづくりの展望に基づく分野別事業の推進

1 人権を尊重し、人との出会いを大切にすまち

1 平和・人権

平和を希求し、人種や国籍、性、出身、障害、年齢などによる差別のないまち

【実施計画事業】

事業コード	1-2-6-①						
事業名	（仮称）男女共同参画推進条例の制定 →運用						
事業目標	（仮称）男女共同参画推進条例を制定するとともに、かまくら21男女共同参画プランを推進し、男女共同参画の意識を市民一人ひとりに浸透させるための啓発を進めます。						
所管部	市民経済部	特記事項					
所管課	人権・男女共同参画課	関連課					
事業計画							
年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	期間内推計事業費(千円)	
事業工程	条例の制定 男女共同参画プランの進行管理 性別による差別を理由とする人権相談の実施 (流用減84千円)	条例の運用 男女共同参画プランの進行管理 性別による差別を理由とする人権相談の実施	条例の運用 男女共同参画プランの進行管理 性別による差別を理由とする人権相談の実施	条例の運用 男女共同参画プランの進行管理 性別による差別を理由とする人権相談の実施	条例の運用 男女共同参画プランの進行管理 性別による差別を理由とする人権相談の実施	条例の運用 男女共同参画プランの進行管理 性別による差別を理由とする人権相談の実施	12,930(0)
予算額(千円)	2,586	2,198	1,780			6,564	
事業実績	男女共同参画推進条例施行、啓発						
決算額(千円)	2,058					2,058	
具体的(数値)目標	（仮称）男女共同参画推進条例の制定により、男女共同参画社会の推進体制を確立します。						
達成率	100%						
市民等との協働	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> 自治・町内会 <input type="checkbox"/> その他()						
事業履歴備考	・事業名・事業目標・具体的目標変更						

出典：鎌倉市総合計画実施計画

(2) 男女共同社会

【現状と課題】

- 女性の自立と社会参画を促進し、新しい男女共同社会をめざすことは、社会全体の大きな課題であり、行政のみならず、市民・企業など社会全体で取り組んでいく必要があります。
- 男女平等の理念のもとにそれぞれの個性を發揮し、能力を伸ばして自立した人間へと成長していくことが求められています。このため男女一人ひとりの個性や能力の發揮を妨げ、人間としての生き方の自由な選択を狭めている性別役割分業の是正が必要です。
- だれもが生き生きと豊かに暮らす男女共同社会を形成していくためには、政治・経済をはじめ社会のあらゆる分野に、女性が男性と同等に参画していくことが必要です。
- 家庭は、個々の家族が人間性を維持・回復し、ともに成長しあうとともに、次の世代を育てる大切な場です。新しい男女共同社会の実現のため、男女がともに自立し、平等な関係を築き、それぞれの責任のもとに協力して営む家庭生活の実現が望まれます。
- 核家族化、少子化とともに高齢化が進むなか、よりいっそう人間性を大切に、男女が世代を越えて地域ぐるみで支え合う社会の実現が求められています。

【中長期目標】

- 生涯をおおして平等と自立の学習を進めるとともに、人権・平和・環境などについて理解を深めることにより、豊かな人間性を培います。
- あらゆる分野に、女性が男性と同等に参画する社会の実現をめざします。
- 男女がともに自立し、平等な関係を築き、それぞれの責任のもとに協力して営む家庭生活の実現をめざします。

- ふれあいとやすらぎのある地域社会の実現をめざします。

【施策の方向】

- 豊かな人間性を培うための教育・学習の推進
 - ・ 平等と自立を進める家庭・学校教育を推進することともに、生きがいや心の豊かさを実感しつつ自己実現できる生涯学習社会の実現をめざします。
 - ・ 地球共同体意識を高め、人権・平和・環境や国際社会のさまざまな問題について理解を深めていく学習を進めます。
- あらゆる分野への男女の共同参画の推進
 - ・ 政策・方針決定の場など社会のあらゆる分野への女性の参画を推進します。
 - ・ 就労の場における男女平等の実現をめざします。
 - ・ 男女がともに職場・家庭・地域における責任を果たせるような支援システムの実現をめざします。
 - 生きがいと個性を尊重する家庭生活の実現
 - ・ 多様な家庭の在り方を尊重し、家族一人ひとりの個性と能力が生かされ、伸びやかに生きられる家庭づくりのための支援を行います。
 - ・ 子育てを社会全体で担っていくという認識のもと、母性を尊重し、男女が自主的な健康管理によって、健康で安心した生活が送れるように支援していきます。
 - 生活者の視点を生かした、人にやさしいまちづくりの推進
 - ・ 鎌倉のもつ歴史や自然環境を大切に、女性や子ども、高齢者、障害者などすべての人にとって住み心地のよいまちをつくっていくことです。
 - ・ 地域社会活動への男女の共同参加を進めるとともに、男女・世代を越えて連携・交流を

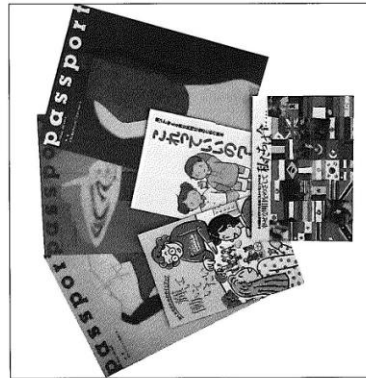
- 市民活動の拠点となる場の整備
 - ・ 女性問題についての相談窓口、資料・情報の収集及び提供、男女共同社会をめざして活動する機関・団体の連絡・調整機能を備えた市民活動の拠点となる場を整備します。
- かまくら女性プランの推進
 - ・ 男女共同社会の実現をめざし、かまくら女性プランを推進します。

【施策の体系】

男女共同社会

- _____ 豊かな人間性を培うための教育・学習の推進
- _____ あらゆる分野への男女の共同参画の推進
- _____ 生きがいと個性を尊重する家庭生活の実現
- _____ 生活者の視点を生かした、人にやさしいまちづくりの推進
- _____ 市民活動の拠点となる場の整備
- _____ かまくら女性プランの推進

(参考) 鎌倉市の総合計画



女性問題啓発冊子

③PDCA サイクルに対応した総合計画の考え方

進捗管理の先には、市民に対して効果がどうであったかが成果となることから市民の視点を取り入れた評価と管理が必要となる。

- ・総合計画に進捗管理に関わる指標を出来るだけ用意し、指標で表せないものはその方向性を分かりやすく表すものとする。
- ・行政評価を活用して PDCA サイクルを確立する。
- ・定期的な市民ニーズの把握を行う。
- ・総合計画に掲げた各事業、施策の成果目標や成果指標の進捗状況やマネジメントサイクルに基づく行政経営の管理をするため、総合計画策定の関係外部員（市民会議や審議会委員を含む）で委員会を開催し、進捗管理を行う。

進捗管理に当っては、職員に新たな負担感が生まれないような手法が採用される必要がある。これは、出来るだけ簡単に出来るものでなければ、職員に負担感ややらされ感が生じて継続性の確保が困難になり、また内容の信頼性が薄れることになるためである。

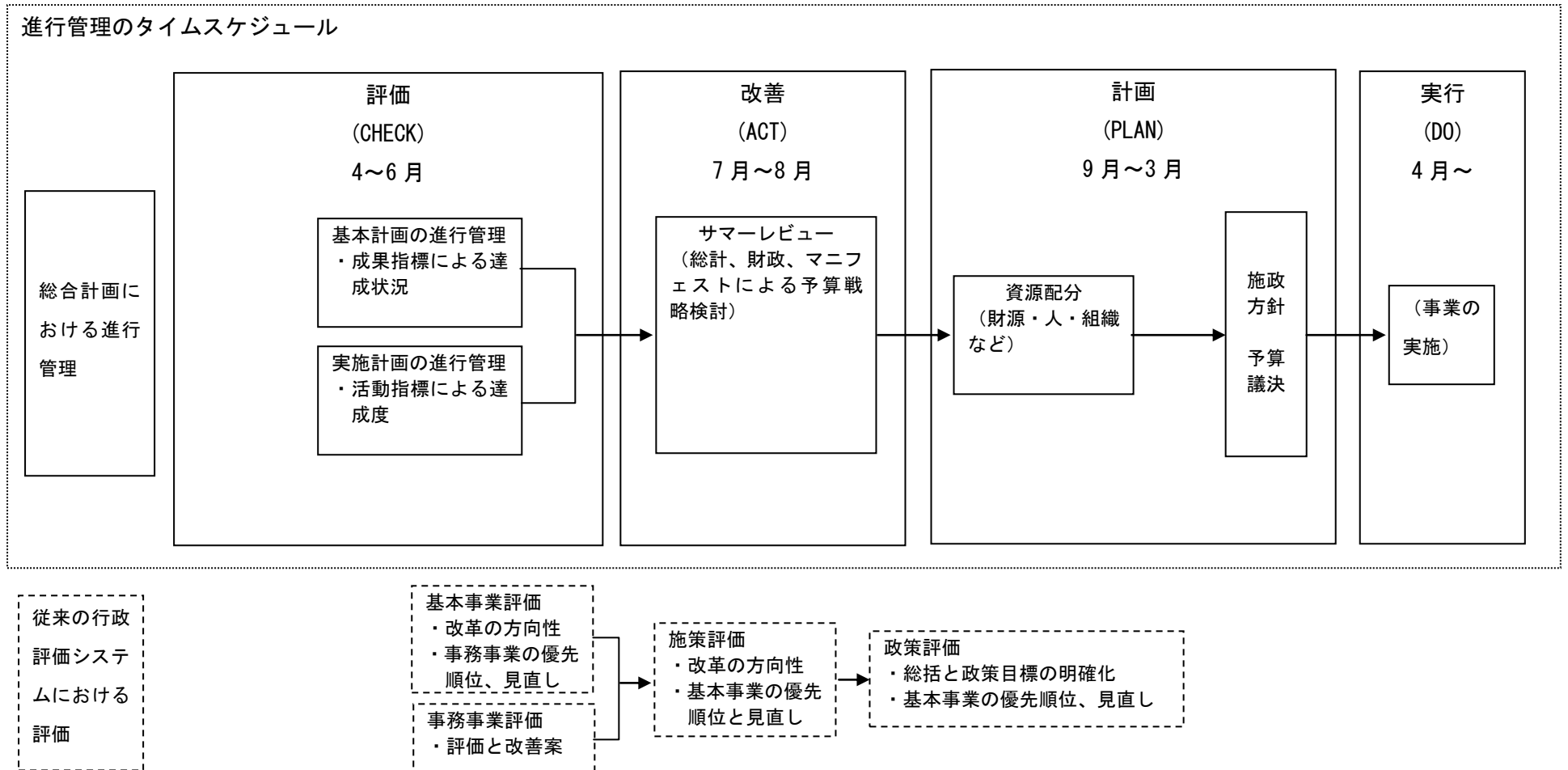
また、事業の実施段階で施策の目標に対して進捗がどうなっているのかの方向性の確認ができるものであることが必要である。

このため、総合計画の進行管理を、基本計画、実施計画で行い、その結果をもとに行政評価システムの施策評価を行い、実施計画の見直しに反映する。

それぞれの進行管理については、基本計画を成果指標による達成状況の評価、実施計画を活動指標による進捗状況の評価として性格分けを行い、基本構想はこれらの指標の総合により評価を行う。

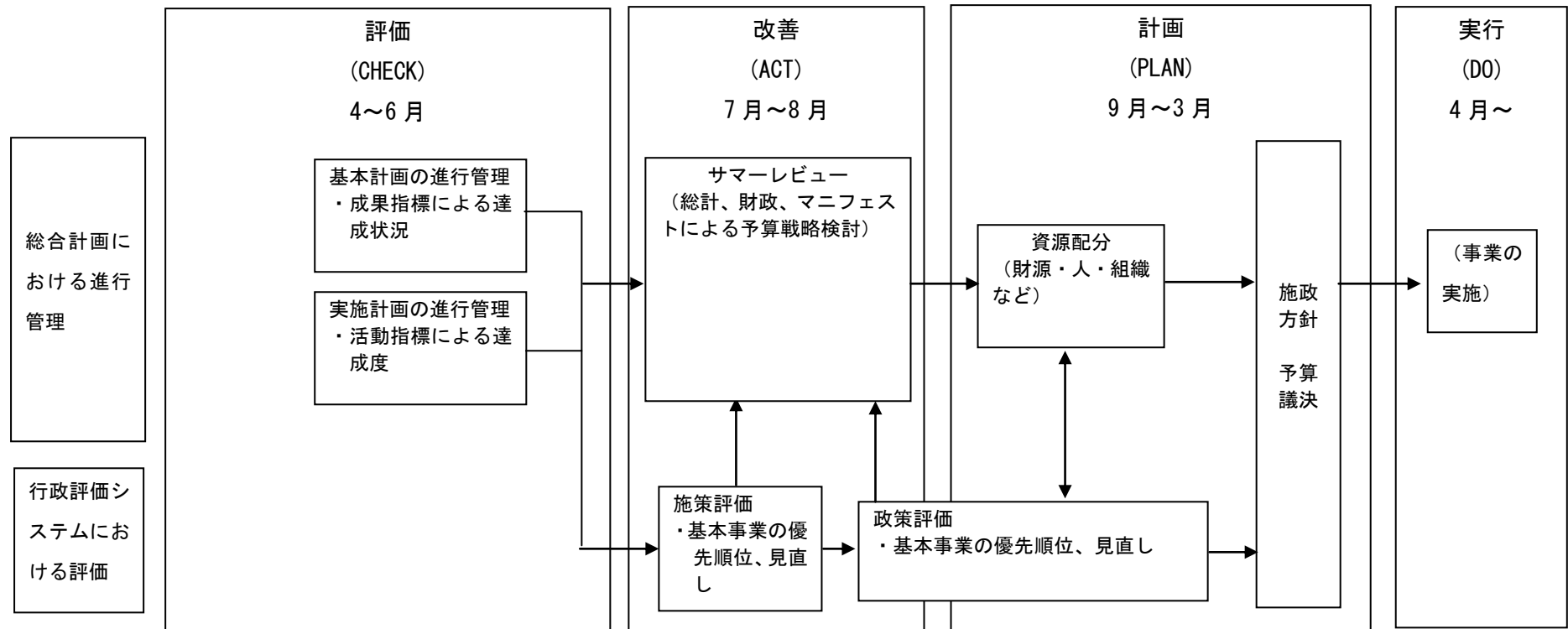
全体のタイムスケジュールとしては、総合計画の基本計画・実施計画の進行管理を 4～6 月の早い段階で行い、この結果を施策評価にフィードバックすることで、予算・人員・組織に反映しより効率よく実行する計画づくりを目指すことが求められる。

図 総合計画の進捗管理のタイムスケジュール



参考 総合計画の進捗管理のタイムスケジュール（行政評価システムとの連携版）

進行管理のタイムスケジュール



「地域戦略セミナー 2008」〔次の一手戦略懇談会〕

1. 目的

市長が、各分野で活躍する方々と懇談し、本市にとって必要かつ重要なヒントを探り、アイデアの収集に努め、グランドデザインを描く一助とする。なお、本年度より、職員や議員等も含めたセミナーも同時に開催し、職員の意識改革とともに総合計画策定や行政システム改革の推進さらには自治基本条例の制定等の参考とする。〔行政システム改革推進計画・・・アドバイザー制度の活用〕

2. 日程〔予定〕

- ① 7/25〔金〕 セミナー開始時刻 PM3:00～ アミカホール2階研修室
「中心市街地活性化と地域戦略」
高崎経済大学地域政策学部教授 戸所隆さん
上越市創造行政研究所長
- ② 8/12〔火〕 セミナー開始時刻 PM2:00～ 二階特大会議室
「スロータウンと地域産業論」
㈱三井物産戦略研究所室長 園田正彦さん
著書「スロータウン このひらめきが地域を変える」〔ぎょうせい〕
- ③ 9/ 8〔月〕 セミナー開始時刻 PM2:00～ 8階大会議室
「市民協働社会の方向」
〔特活〕 きょうとNPOセンター理事・事務局長 深尾昌峰さん
著書「京都発NPO最前線」
- ④ 10/14〔火〕 セミナー開始時刻 PM2:00～ 8階大会議室
「市民自治の可能性」
元我孫子市長・中央学院大学客員教授 福島 浩彦さん
著書「青年市長ニッポンの新世紀」〔河出書房〕
- ⑤ 11/4〔火〕 セミナー開始時刻 PM2:00～ 8階大会議室
「由布院のまちづくりと議会改革」
由布市議会議員 小林華弥子さん
〔第一回ローカルマニフェスト大賞審査委員特別賞受賞
ウーマン・オブ・ザ・イヤー2008受賞〕

